

令和6年能登半島地震 神戸市被災地支援対策本部
第3回 本部員会議

日時：令和6年3月29日(金曜)11:00～

場所：1号館14階AV1会議室

1. 開会

2. 本部長（市長）挨拶

3. 現地の状況

- (1) 令和6年能登半島地震の概要及び被害状況
- (2) 国・指定都市市長会・関西広域連合の対応状況

4. これまでの支援の状況

- (1) 短期派遣のまとめ
- (2) 珠洲市リエゾンからの報告（今後の支援に向けて）

5. 今後の支援内容

- (1) 中長期派遣への移行

6. その他

7. 閉会

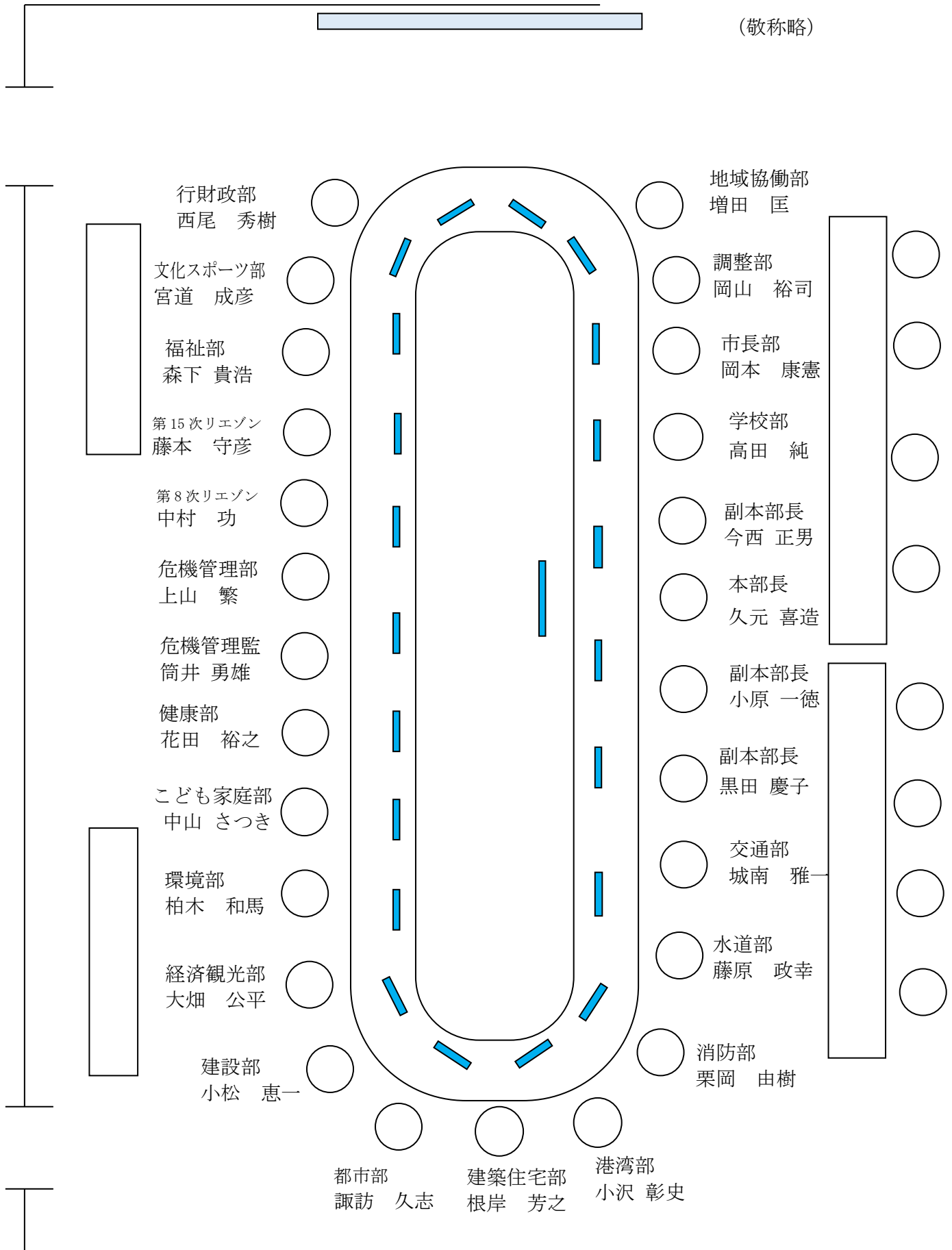
令和6年能登半島地震 神戸市被災地支援対策本部
第3回本部員会議 出席者名簿

本部長	市長	久元 喜造
副本部長	副市長	今西 正男
副本部長	副市長	小原 一徳
副本部長	副市長	黒田 慶子
学校部長	教育長	長田 淳 (代理:高田事務局長)
危機管理監	危機管理監	筒井 勇雄
市長部長	市長室長	岡本 康憲
危機管理部長	危機管理室長	上山 繁
調整部長	企画調整局長	辻 英之 (代理 岡山副局長)
地域協働部長	地域協働局長	増田 匡
行財政部長	行財政局長	西尾 秀樹
文化スポーツ部長	文化スポーツ局長	宮道 成彦
福祉部長	福祉局長	森下 貴浩
健康部長	健康局長	花田 裕之
こども家庭部長	こども家庭局長	中山 さつき
環境部長	環境局長	柏木 和馬
経済観光部長	経済観光局長	大畑 公平
建設部長	建設局長	小松 恵一
都市部長	都市局長	山本 雄司 (代理 諏訪副局長)
建築住宅部長	建築住宅局長	根岸 芳之
港湾部長	港湾局長	長谷川 憲孝 (代理 小沢副局長)
消防部長	消防局長	栗岡 由樹
水道部長	水道事業管理者	藤原 政幸
交通部長	交通事業管理者	城南 雅一
第8次リエゾン	企画調整局デジタル戦略部課長	中村 功
第15次リエゾン	建築住宅局保全課課長	藤本 守彦

令和6年能登半島地震 神戸市被災地支援対策本部 第3回本部員会議 座席表

日時：令和6年3月29日11時～

場所：市役所1号館14階AV会議室



3.現地の状況

20240329_09:00 時点

(1) 令和6年能登半島地震の概要及び被害状況

1. 地震の概要

- (1) 発生時刻：令和6年1月1日（月）16時10分頃
- (2) 震源地：石川県能登地方
- (3) 震源の深さ：16km（暫定値）
- (4) マグニチュード：7.6（暫定値）
- (5) 震度（6弱以上）：震度7 石川県志賀町・輪島市
震度6強 石川県七尾市・珠洲市・穴水町・能登町
震度6弱 石川県中能登町
- (6) 人的・住家被害（消防庁災害情報（3月26日14時現在）より抜粋）

都道府県	人的被害						住家被害					
	死者	行方不明者	負傷者			合計	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水	一部破損	合計
			重傷	軽傷	小計							
人	人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
新潟県			5	44	49	49	102	2,867		14	18,163	21,146
富山県			3	44	47	47	213	650			14,031	14,894
石川県	244		312	877	1,189	1,433	8,441	15,373	6	5	51,098	74,923
福井県				6	6	6		12			579	591
長野県											18	18
岐阜県				1	1	1						
愛知県				1	1	1						
大阪府				5	5	5						
兵庫県				2	2	2						
合計	244		320	980	1,300	1,544	8,756	18,902	6	19	83,889	111,572

2. 石川県内の被害状況等

- (1) 人的・住家被害（石川県第44回災害対策本部員会議資料（3月26日16時現在）より抜粋）

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)						非住家被害(棟)	
	死者 <small>うち災害関連死※</small>	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
			重傷	軽傷									
金沢市				9	9	29	208	4,594			4,831		1,546
七尾市	5			3	8	359	2,654	9,623			12,636	82	52
小松市				1	1	1	62	2,137			2,200		
輪島市	105	3	確認中	213	303	621	3,814	3,865	7,127		14,806		6,968
珠洲市	103	6		47	202	352	2,711	2,242	3,518		8,471		4,036
加賀市						13	40	1,648			1,701		
羽咋市	1			7	8	63	476	2,469			3,008	61	9
かほく市						8	237	1,530			1,775		209
白山市				2	2			346			346		
能美市						1	9	1,129			1,139	9	
野々市市				1	1			47			47		
川北町								22			22		
津幡町				1	1	8	67	1,850			1,925		
内灘町				2	2	115	511	938			1,564	29	431
志賀町	2			7	97	106	454	1,842	3,046	6	5	5,353	3,675
宝達志水町						10	56	1,172			1,238		66
中能登町				1	1	2	49	774	2,725		3,548	1	1,034
穴水町	20			32	225	277	497	1,432	2,104		4,033		2,064
能登町	8	6		10	25	43	309	898	5,073		6,280	7	2,417
計	244	15		312	877	1,433	8,441	15,373	51,098	6	5	189	22,507

(2) 避難所の開設状況 (石川県第44回災害対策本部員会議資料 (3月26日16時現在) より抜粋)

①市内1次避難所

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
金沢市	0	0	他に広域避難所 6カ所・182人 ※
七尾市	18	396	
小松市	0	0	他に広域避難所 1カ所・7人 ※
輪島市	53	1,735	
珠洲市	39	1,063	
加賀市	0	0	1月9日 17時30分閉鎖 ※
羽咋市	1	15	他に広域避難所 4カ所・30人 ※ (1次避難所に広域避難者1人)
かほく市	1	3	
白山市	0	0	他に広域避難所 1カ所・66人 ※
能美市	0	0	他に広域避難所 1カ所・22人 ※
野々市市	0	0	他に広域避難所 2カ所・73人 ※
川北町	0	0	1日1日 21時10分閉鎖
津幡町	1	2	(1次避難所に広域避難者1人)
内灘町	2	47	
志賀町	12	346	
宝達志水町	0	0	2月6日 14時40分閉鎖
中能登町	1	1	
穴水町	17	281	
能登町	28	376	
計	173	4,265	他に広域避難所 15カ所・380人 ※ (1次避難所に広域避難者2人)

②県避難所

施設名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
1.5次避難所(スポセン)	1	103	累計 1,492人
2次避難所(旅館・ホテル等)	227	3,467	累計 9,871人

(3) 道路の緊急復旧状況 (国交省発表情報 (3月26日7時現在) より抜粋)

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況 令和6年3月26日(火) 07時00分時点
国土交通省・石川県

○1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、地元を中心とした各建設業協会や(一社)日本建設業連合会の応援を受け、緊急復旧作業を順次実施。
 ○沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧を進めており、13方向で通路を確保。
 ○孤立集落は1/19に実質的に解消。引き続き、水道・電力などの要望、自治体の要請を踏まえ、緊急復旧を実施。

・主要な幹線道路における緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約9割
うち国道249号 沿岸部※1	約2割 ⇒	約8割 (迂回路を考慮:約9割)
沿岸部への到達 ※2	6方向 ⇒	13方向

※1: 輪島市門前町〜珠洲市役所、※2: 内陸側・海側の両方

・孤立地区数の推移※3

1月5日8時	33地区 (最大3,345人)
1月19日	実質的に解消 ※4

※3: 内閣府防災資料より
※4: 2/13に全て解消

・生活インフラ復旧に必要な重要箇所の緊急復旧状況※5

優先復旧の要望数	43箇所
うち完了数	42箇所(約9割)

※5: 水道、電力、通信、放送事業者より聞き取り

写真① 国道249号中谷トンネル R6:11:21時点

写真② 国道249号緊急復旧完了 1/14 復旧前 1/15 復旧後

写真③ 国道249号法面前落 R6:11:21時点

写真④ 国道249号烏川橋 R6:11:13時点

写真⑤ 国道249号大谷トンネル R6:11:16時点

凡例

- 国交省対応(通行可能)
- 県対応(通行可能:この他でも作業を実施)
- 自衛隊対応(通行可能)
- 自動車専用道路(通行可能)
- × 被災規模 大(本復旧で対応)
- 沿岸部への到達点

(4) ライフライン等の状況（石川県第44回災害対策本部員会議資料（3月26日16時現在）等より抜粋）

交通関係

- のと鉄道
能登中島-穴水間 4/6(土)運行再開予定
※同区間の代行バスは4/5(金)まで
- 能登地区のバス
【路線バス】
北鉄能登バス 一部路線を除き運行
北鉄奥能登バス 一部路線を除き運行
【特急バス】
北陸鉄道グループが、金沢駅から穴水駅経由で、輪島市、珠洲市、能登町をそれぞれ往復する無料の特急バスを運行
(3/16(土)から通常運賃で運行)
- へぐら航路
再開時期未定

空港関係

- 能登空港(ANA羽田便)
当面の間、週3日(火・木・土)、1日1往復の臨時便として運航
(羽田発10:30-能登着11:30 能登発13:50-羽田着14:55)

電力関係

- 停電情報
・県内の停電戸数は、発災時の約4万戸から約240戸にまで減少し、概ね復旧した状況
・このほか、北陸電力送配電では、通電時に漏電等の懸念がある家屋等について、保安上必要な措置を講じ、個別管理を実施（3/12現在：約200戸）
- 志賀原発、七尾火力 稼働停止中

その他

- 珠洲ビーチホテル 建物被害あり、宿泊客受入停止

水道関係（石川県第44回災害対策本部員会議資料（3月26日16時現在）より抜粋）

市町	断水状況	水道の復旧対応
輪島市	約3,050戸 ※輪島、門前、町野地区の一部で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
珠洲市	約4,400戸 (ほぼ全域) ※飯田、野々江、上戸、宝立の一部で通水	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
能登町	約980戸 ※能都、内浦、柳田地区の一部で通水エリアを拡大	水道管の漏水確認・修繕
七尾市	約270戸 ※市街地、能登島地区で通水エリアを拡大	水道管の漏水確認・修繕
内灘町	約70戸 ※北部地区の一部で断水	水道管の漏水確認・修繕
計	約8,770戸	

下水道関係（国交省発表情報（3月26日13時現在）より抜粋）

○下水道管路の状況

自治体名	全管路延長 (km)	被害なし・流下機能確保 (km)
七尾市	231	231 (100%)
輪島市	172	138 (80%)
珠洲市	104	54 (52%)
志賀町	148	148 (100%)
穴水町	39	39 (100%)
能登町	79	76 (96%)
6市町計	773	686 (89%)
石川県計	6,334	6,247 (99%)
新潟県計	5,227	5,227 (100%)
富山県計	5,539	5,539 (100%)

※ 石川県では、残りの87km（内6市町87km）について流下機能の有無を確認中

※ 全管路延長は震度5弱以上を観測し、被害を確認した市町村を対象

(5) 応急仮設住宅（国交省発表情報（3月25日時点）より抜粋）

応急的な住まいの確保

○ 公営住宅等の空室提供

公営住宅：全都道府県にて約9,300戸確保
 入居決定戸数：約790戸（うち石川県内385戸）

UR賃貸住宅：全国で300戸確保 ※高齢者からの生活相談に対応
 国家公務員宿舎：石川県内にて139戸確保
 （105戸について県に使用許可）

○ 賃貸型応急住宅（みなし仮設）


石川県内の提供可能戸数：約4,500戸
 入居決定戸数：2,348戸

石川県から近隣県に転居する場合の提供可能戸数：
 新潟県：1,000戸、富山県：1,500戸、福井県：1,200戸


○ 建設型応急住宅

石川県：3月末までに約5,000戸着工（約1,600戸完成）の見通し
 （参考）目標戸数の推移：約3,000戸（1/23）→約4,000戸（2/15）→約4,600戸（2/27）


	七尾市	輪島市	珠洲市	羽咋市	内灘町	志賀町	穴水町	能登町	8市町
（着工日） 着工	(1/20~) 411戸	(1/12~) 2,177戸	(1/12~) 925戸	(2/28) 67戸	(1/31~) 65戸	(1/26~) 194戸	(1/15~) 450戸	(1/15~) 441戸	4,730戸
完 成 （完成日）	140戸 (2/24)	204戸 (1/31~)	186戸 (2/6~)	-	34戸 (3/4)	32戸 (2/20~)	33戸 (2/28~)	66戸 (2/28)	695戸




建設型応急住宅の立地




プレハブ住宅（輪島市完成事例）



木造仮設住宅（設置例）



ムービングハウス（輪島市完成例）



トレーラーハウス（志賀町完成例）

【参考】基礎データ

	神戸市	珠洲市	輪島市	能登町	穴水町
面積	552.3 k m ²	247.2 k m ²	426.32 k m ²	273.27 k m ²	183.21 k m ²
世帯数	745,584 世帯	5,857 世帯	11,405 世帯	6,806 世帯	3,280 世帯
人口	1,497,802 人	12,610 人	23,192 人	15,028 人	7,714 人
	男性	702,562 人	5,862 人	10,953 人	7,139 人
	女性	795,240 人	6,748 人	12,239 人	7,889 人
65歳以上人口	434,521 人	6,548 人	11,150 人	8,024 人	3,783 人
高齢化率	約 29.0%	約 51.45%	約 48.08%	約 53.39%	約 49.04%
職員数	21,808 人	410 人	528 人	393 人	252 人

(2) 国・指定都市市長会・関西広域連合の対応状況

1. 国の対応

(1) 体制（災害対策本部の設置等）

日時		概要
1月1日	17:30	令和6年能登半島地震特定災害対策本部設置
	20:00	令和6年能登半島地震特定災害対策本部会議（第1回）開催
	22:40	令和6年能登半島地震非常災害対策本部設置
	23:22	令和6年能登半島地震非常災害現地災害対策本部設置
1月2日	9:15	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第1回）開催
1月3日	10:00	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第2回）開催
1月4日	10:00	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第3回）開催
1月5日	10:00	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第4回）開催
1月6日	10:00	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第5回）開催
1月7日	14:00	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第6回）開催
1月8日	14:00	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第7回）開催
1月9日	10:15	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第8回）開催
1月11日	10:00	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第9回）開催
1月12日	10:15	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第10回）開催
1月16日	10:15	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第11回）開催
1月18日	16:30	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第12回）開催
1月19日	10:15	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第13回）開催
1月23日	10:15	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第14回）開催
1月25日	17:00	令和6年能登半島地震非常災害対策本部会議（第15回）開催
2月1日	17:45	令和6年能登半島地震復旧・復興支援本部会議（第1回）開催
2月16日	8:10	令和6年能登半島地震復旧・復興支援本部会議（第2回）開催
3月1日	7:55	令和6年能登半島地震復旧・復興支援本部会議（第3回）開催
3月22日	8:10	令和6年能登半島地震復旧・復興支援本部会議（第4回）開催

(2) 法令の適用等

- ・1月1日：災害救助法の適用（新潟県、富山県、石川県及び福井県の計35市11町1村）
- ・1月11日：特定非常災害及び激甚災害として指定
- ・1月19日：大規模災害復興法に基づく非常災害に指定
- ・1月25日：被災者の生活と生業支援のためのパッケージ策定

(参考)

- ・災害救助法：救助、避難所・応急仮設住宅の設置、食品・飲料水、被服・寝具の給与、医療・助産
- ・特定非常災害：行政上の権利利益の満了日の延長等を行い、被災者の権利利益の保全等を図るもの

- (例) 被災者の運転免許証の有効期間の延長、半壊以上の家屋の解体費用の全額補助
- ・激甚災害：災害復旧事業の補助金を上積みして、被災地の早期復旧の支援を図るもの
 - (例) 国庫補助率：公共土木施設の災害復旧事業等 70%→83%
 - 農地等の災害復旧事業等 85%→96%
- ・大規模災害復興法に基づく非常災害：政府の復興本部設置や復興方針の策定、特別措置等により、大規模災害を受けた地域の円滑かつ迅速な復興を図るもの
 - (例) 復興整備事業の許認可等の一括処理等の特例、災害復旧事業等の国等による代行

(3) 災害応急対策等に関する実施方針（1月2日）

特定災害対策本部等における対応に引き続き、以下の方針に基づき、地方公共団体及び関係機関・団体と緊密に連携し、災害応急活動に総力を挙げて取り組むとともに、国民生活及び経済活動の早期回復に全力を尽くす。

- 1 迅速な情報収集を行い、被害状況の把握に全力を尽くす。
- 2 人命の救助を第一に、行方不明者等の一刻も早い救命・救助に全力を尽くす。
- 3 先手先手で、被害の拡大防止に万全を期す。
- 4 プッシュ型の被災者支援により、避難所の生活環境・衛生環境整備や避難者の生活必需品の確保に努める。
- 5 電力、ガス、水道、通信等のライフラインや鉄道等の交通機関の被害状況に応じ、復旧に全力を挙げる。
- 6 被災地の住民をはじめ、国民や地方公共団体、関係機関が適切に判断し行動できるよう、的確に情報を提供する。
- 7 被災地方公共団体の状況にかんがみ、道路・航路の啓開、河川管理施設や港湾・漁港の応急復旧等、積極的に災害応急対策を応援するとともに、必要に応じ、応急措置の実施の支障となるものの除去等を実施する。
- 8 関係省庁が連携して、被災者支援に取り組む。

2. 指定都市市長会の対応

(1) 体制

日時		概要
1月1日	16:10	行動計画の準備体制に移行
1月3日	15:30	行動計画の適用決定、現地支援本部設置（石川県庁）、中央支援本部設置（指定都市市長会事務局） 対口支援の決定（静岡市、名古屋市、浜松市）
1月4日	—	対口支援の決定（さいたま市、千葉市、川崎市、横浜市、相模原市、京都市、大阪市、堺市、神戸市）
1月6日	—	対口支援の決定（札幌市、仙台市）
1月7日	—	対口支援の決定（岡山市、静岡市、広島市）
1月8日	—	対口支援の決定（熊本市）
1月18日	—	対口支援の決定（北九州市、福岡市）
1月20日	—	対口支援の終了（広島市）
2月9日	—	対口支援の終了（相模原市）
2月28日	—	現地支援本部機能を中央支援本部に継承

(2) カウンターパートによる対口支援（総務省、全国知事会、関西広域連合等との調整による）

被災自治体	総括支援自治体	対口支援自治体
志賀町	愛知県	神奈川県・横浜市・鳥取県・岡山市・佐賀県
七尾市	名古屋市	さいたま市・京都府・京都市・埼玉県
輪島市	三重県	東京都・大阪府・大阪市・堺市・徳島県・川崎市・北海道・長野県・静岡市・岐阜県・愛媛県・広島県・山口県・高知県・熊本県・北九州市・福岡市
穴水町	静岡県	奈良県・栃木県・福岡県
石川県 珠洲市	浜松市	福井県・千葉県・千葉市・兵庫県・神戸市 山梨県・熊本市・長崎県・大分県
能登町	滋賀県	和歌山県・茨城県・宮城県・岩手県
羽咋市		長野県
かほく市		群馬県
中能登町		岐阜県
内灘町		仙台市、香川県
宝達志水町		札幌市
金沢市		島根県

3. 関西広域連合の対応

(1) 体制

日時		概要
1月1日	16:22	対策準備室設置
1月2日	5:00	石川県庁へ情報連絡員2名を派遣
	13:00	災害対策本部設置
1月4日	11:00	第1回 令和6年能登半島地震災害対策支援本部会議
	15:00	第1回 令和6年能登半島地震に係る参与会議
	—	現地支援本部設置(石川県庁)、カウンターパート支援の自治体の決定(大阪府、大阪市、堺市、徳島県、兵庫県、神戸市、福井県、鳥取県、京都府、京都市、奈良県、滋賀県、和歌山県)、現地連絡所設置
1月25日	16:10	第2回 令和6年能登半島地震災害対策支援本部会議
2月14日	9:30	第2回 令和6年能登半島地震に係る参与会議
2月27日	—	現地支援本部の体制変更(情報連絡員常駐→出張方式)
3月31日	—	現地支援本部・現地連絡所廃止
4月1日	—	中長期派遣(技術職員等)を主として支援、被災市町の状況等に基づき一部の短期派遣による支援を継続

(2) 支援方針

○全般

- ・ 関西広域連合は、被害が特に甚大な石川県を支援する。
- ・ 石川県庁に現地支援本部を、支援市町に現地連絡所を設置する。

○全国知事会や指定都市市長会と連携した支援等

- ・ 全国知事会及び中部ブロック、指定都市市長会等と連携し、カウンターパート方式による被災市町に対する支援を実施する。

○応援要請等に基づく支援

- ・ 被災県からの応援要請に基づき、適切に支援を実施する。
- ・ 応急危険度判定や給水支援等、国等の枠組みに基づく支援について情報共有するとともに、必要により支援を実施する。

(3) 現地支援本部の設置

関西広域連合からの支援を速やかに実施するため、情報収集を行い、その内容を報告する。

- ・ 現地支援本部(石川県庁)に情報連絡員(リエゾン)2名を派遣
- ・ 被害状況、支援ニーズ等の応援に必要な情報の収集と所要の調整
- ・ 被災県(石川県)、中部ブロック幹事県(三重県)、全国知事会、総務省応援支援室など、関係部局現地組織との情報共有・調整

(4) カウンターパートによる対口支援

上記2-(2)の割振り表のとおり

(5) 令和6年4月以降のカウンターパート支援と災害対策支援本部の対応案(3月21日)

- ①各被災市町の要請・意向と復旧状況に基づき、4月以降は構成団体個別の判断により支援を継続
 - ・一部の短期派遣による支援を継続
- ②4月以降は中長期派遣(技術職員等)を主として支援
- ③当面の間、災害対策支援本部体制は維持
 - ・現地支援本部廃止(出張対応)、広域連合としての現地連絡所は廃止(構成団体の判断でリエゾン派遣)
 - ・様々な気づきや課題等を共有するとともに、各構成府県市の取組状況の共有・発信と石川県等との連絡調整を実施

4.これまでの支援の状況
(1)短期派遣のまとめ

20240329_09:00 時点

神戸市の支援状況

【被災地への職員派遣状況】（3月29日時点）

派遣職員数：26名（計898名）

○珠洲市への支援

支援内容	派遣人数	派遣開始
情報連絡員	40名	1/5
避難所運営支援	54名	1/8
避難所健康管理【市独自】	38名	1/12
道路復旧支援【市独自】	12名	1/12
避難所ごみ及び生活ごみの収集運搬(珠洲市・輪島市・能登町)	45名	1/13
震災・学校支援チーム (EARTH)	5名	1/15
広報業務支援【市独自】	38名	1/17
災害廃棄物仮置き場設置・運営支援	6名	1/20
広聴業務支援【市独自】	34名	1/25
家屋被害認定調査	6名	1/25
市職員退職者先遣調査グループ【市独自】(珠洲市・輪島市等)	8名	1/30
リハビリテーション支援	2名	3/5
合 計	288名	

○珠洲市以外の被災地に対する支援

派遣先	支援内容	派遣人数	派遣開始
各被災自治体	緊急消防援助隊	347名	1/3
穴水町・能登町	応急給水活動、水道施設復旧支援	95名	1/3
石川県庁	関西広域連合情報連絡員	8名	1/7
穴水町	下水道被害調査	54名	1/8
輪島市	健康支援	75名	1/8
穴水町・輪島市	応急危険度判定	3名	1/10
金沢市	災害派遣医療チーム (DMAT)	5名	1/10
七尾市・穴水町等	災害支援ナース	10名	1/15
穴水町	薬剤業務支援	2名	1/22
金沢市・白山市	中学生の学習支援	5名	2/12
金沢市・七尾市	リハビリテーション支援	2名	2/13
穴水町	臨床検査業務支援	1名	2/19
石川県庁	仮設住宅建築支援	3名	3/18
合 計		610名	

【職員派遣の内容】

1. 緊急消防援助隊（消防局）

（1）航空小隊（兵庫県消防防災航空隊）

- ①派遣先：小松空港（小松市）、福井空港（福井県坂井市）
- ②派遣期間：1月3日～5日、11日～13日、20日～22日、26日～29日
- ③派遣部隊：消防防災ヘリ1機、車両1台、職員5～6名（計21名）
- ④活動内容：石川県内での救助活動や救急患者の搬送

（2）兵庫県大隊

- ①派遣先：輪島市、能登町
- ②派遣期間：1月14日～2月21日
- ③派遣部隊：12隊48名（1月27日～9隊34名、2月4日～8隊29名、2月12日～6隊20名）（計326名）
- ④活動内容：行方不明者の搜索活動、常備消防の支援（消防・救急活動）

2. 給水支援及び水道施設の応急復旧支援（水道局）

- ①派遣先：穴水町^{あなみずまち}、能登町
- ②派遣期間：1月3日～3月31日（予定）
- ③派遣内容：給水車1台、指揮車2台、作業車1台、職員3～13名（計95名）
- ④活動内容：応急給水活動及び水道施設の災害復旧支援（漏水調査、通水作業等）

3. 神戸市情報連絡員（リエゾン）の派遣（各局）

- ①派遣先：珠洲市
- ②派遣期間：1月5日～3月30日
- ③派遣人数：2名（計40名）
- ④活動内容：現地の支援ニーズの情報収集、被災自治体や応援自治体等との連絡調整、珠洲市への市派遣職員との連絡・調整

4. 関西広域連合情報連絡員（リエゾン）の派遣（危機管理室）

- ①派遣先：金沢市（石川県庁）
- ②派遣期間：1月7日～10日、13日～16日、2月3日～6日、3月12日
- ③派遣人数：2名（計8名）
- ④活動内容：関西広域連合現地支援本部における情報収集及び派遣調整等

5. 健康支援（健康局）

（1）輪島市

- ①派遣期間：1月8日～3月30日
- ②派遣人数：3～5名（うち保健師2名）（計75名）

③活動内容：避難所における健康支援、在宅の要支援者の健康管理

(2) 珠洲市

①派遣期間：1月12日～3月30日

②派遣職員：保健師2名（計34名）

③活動内容：避難所における避難者や在宅の要支援者の健康管理

6. 避難所運営支援等（各局）

①派遣先：珠洲市

②派遣期間：1月8日～3月30日

③派遣人数：2～6名（計54名）

④活動内容：避難所運営支援

7. 下水道の被害状況調査（建設局）

①派遣先：穴水町

②派遣期間：1月8日～3月29日

③派遣人数：2～6名（計54名）

④活動内容：下水道の被害状況調査

8. 道路復旧支援（建設局・都市局・港湾局）

①派遣先：珠洲市

②派遣期間：1月12日～22日、28日～2月2日

③派遣人数：4名（計12名）

④活動内容：道路・橋梁・法面・トンネル・港湾施設等の被害状況調査及び復旧に向けた事前調査

9. 応急危険度判定（建築住宅局）

(1) 応急危険度判定業務実施本部支援

①派遣先：穴水町

②派遣期間：1月10日～14日

③派遣人数：1名

④活動内容：被災地建築物応急危険度判定業務実施本部の支援

(2) 応急危険度判定士

①派遣先：輪島市

②派遣期間：1月15日～19日

③派遣人数：2名

④活動内容：被災建築物応急危険度判定

10. 災害派遣医療チーム（DMAT）（市民病院機構）

- ①派遣先：金沢市
- ②派遣期間：1月10日～13日
- ③派遣内容：中央市民病院災害派遣医療チーム（DMAT）1チーム
医師1名、看護師2名、業務調整員2名（臨床工学技士、事務職員）
- ④活動内容：各病院に搬送する患者を選別するトリアージ

11. 災害支援ナース（市民病院機構）

- ①派遣先：七尾市、穴水町等
- ②派遣期間：1月15日～24日、27日～2月8日
- ③派遣人数：1～2名（計10名）
- ④活動内容：避難所での避難者への医療提供活動及や総括本部業務

12. 薬剤業務支援（市民病院機構）

- ①派遣先：穴水町
- ②派遣期間：1月22日～26日、30日～2月3日
- ③派遣人数：1名（計2名）
- ④活動内容：避難所における環境衛生管理や市販薬の要望確認、被災地病院や保険薬局での調剤業務等

13. 廃棄物処理支援（環境局）

（1）廃棄物の収集・運搬

- ①派遣先：輪島市、能登町、珠洲市
- ②派遣期間：1月13日～2月7日
- ③派遣人数：パッカー車3台、職員3～15名（計45名）
- ④活動内容：避難所ごみ・生活ごみの収集運搬

（2）災害廃棄物の仮置き場の設置・運営支援

- ①派遣先：珠洲市
- ②派遣期間：1月20日～2月6日、3月18日～22日、25日～29日
- ③派遣人数：1名（計6名）
- ④活動内容：災害廃棄物の仮置き場の設置・運営支援

14. 広報業務支援（各局）

- ①派遣先：珠洲市
- ②派遣期間：1月17日～4月2日
- ③派遣人数：2名（計38名）
- ④活動内容：支援情報の整理、WEBでの発信等

15. 広聴業務支援（各局）

- ①派遣先：珠洲市
- ②派遣期間：1月25日～4月2日
- ③派遣人数：2名（計34名）
- ④活動内容：支援制度に関する問合せ対応等

16. 震災・学校支援チーム（EARTH）（教育委員会）

- ①派遣先：珠洲市
- ②派遣期間：1月15日～19日、22日～26日、29日～2月2日、3月11日～15日
- ③派遣人数：1～2名（計5名）
- ④活動内容：安定した学校再開・運営支援に向けた学校・教職員等に対する支援

17. 家屋被害認定調査（行財政局）

- ①派遣先：珠洲市
- ②派遣期間：1月25日～2月5日
- ③派遣人数：2名（計6名）
- ④活動内容：家屋被害認定調査業務

18. 市職員退職者先遣調査グループ

- ①派遣先：珠洲市、輪島市等
- ②派遣期間：1月30日～2月3日
- ③派遣人数：8名
- ④活動内容：被災者の生活再建やまちの復旧・復興段階における課題やニーズ等の調査

19. 中学生の学習指導等（教育委員会）

- ①派遣先：白山市、金沢市
- ②派遣期間：2月12日～16日、2月18日～22日、3月14日～18日
- ③派遣人数：1～3名（計5名）
- ④活動内容：輪島市・珠洲市・能登町の中学生の二次避難施設（白山市・金沢市）又は二次避難生徒が通学する白山市立中学校における学習指導等

20. リハビリテーション支援（市民病院機構）

- ①派遣先：金沢市、七尾市、珠洲市
- ②派遣期間：2月13日～16日、21日～24日、3月5日～8日、27日～30日
- ③派遣人数：1名（計4名）
- ④活動内容：避難所でのリハビリテーション支援活動（避難所の環境整備や食事・移動等のセルフケアの支援、運動指導の実施等）や JRAT 現地対策本

部（金沢市の石川県リハビリテーションセンター内）支援業務

21. 臨床検査業務支援（市民病院機構）

- ①派遣先：穴水町（公立穴水総合病院）
- ②派遣期間：2月19日～22日
- ③派遣人数：1名
- ④活動内容：病院内における心臓超音波検査（心エコー）および心電図等の検査業務支援

22. 仮設住宅建築支援（建築住宅局）

- ①派遣先：石川県庁
- ②派遣期間：3月18日～31日
- ③派遣人数：3名
- ④活動内容：仮設住宅の建設工事に係る業務支援

【その他】

1. 物資支援（経済観光局）

- ①搬送先：宝達志水町
- ②実施日：1月4日
- ③支援内容：毛布300枚、粉ミルク（アレルギー対応）432本、粉ミルク（非アレルギー対応）240本、粉ミルク缶8缶、粉ミルク発熱キット（哺乳瓶含む）100セット、生理用品1,404枚、紙おむつ（こども用）1,104枚（4サイズ）、紙おむつ（大人用）364枚（2サイズ）

2. 災害救援募金（神戸市社会福祉協議会）

- ①募金名：令和6年能登半島地震災害救援募金
- ②受付期間：1月5日～11月29日
- ③設置場所：市役所1号館1階、各区社会福祉協議会窓口、こうべ市民福祉交流センター、総合福祉センター、こべっこランド、さんちかインフォメーション、専用口座
- ④募金額：42,572,869円（3月22日時点）

3. 被災者への市営住宅の提供（建築住宅局）

- ①申込受付：1月9日～
- ②内容：市営住宅 当面50戸程度
原則1年以内、家賃免除、敷金・保証人不要、照明器具・カーテン・コンロ・寝具セット・エアコン付
- ③入居者数：4世帯7名（3月28日時点）

4. 大学生等への経済的支援（企画調整局・健康局）

- ①対象校：神戸市外国語大学、神戸市看護大学、神戸市立工業高等専門学校
- ②対象者：在学生、(2024年度)新入生、受験生
- ③支援内容：【在学生】2023年度後期授業料ならびに2024年度前期授業料の減免
【新入生】入学金ならびに2024年度前期授業料の減免
【受験生】入学選抜料

5. 見舞金の贈呈（危機管理室）

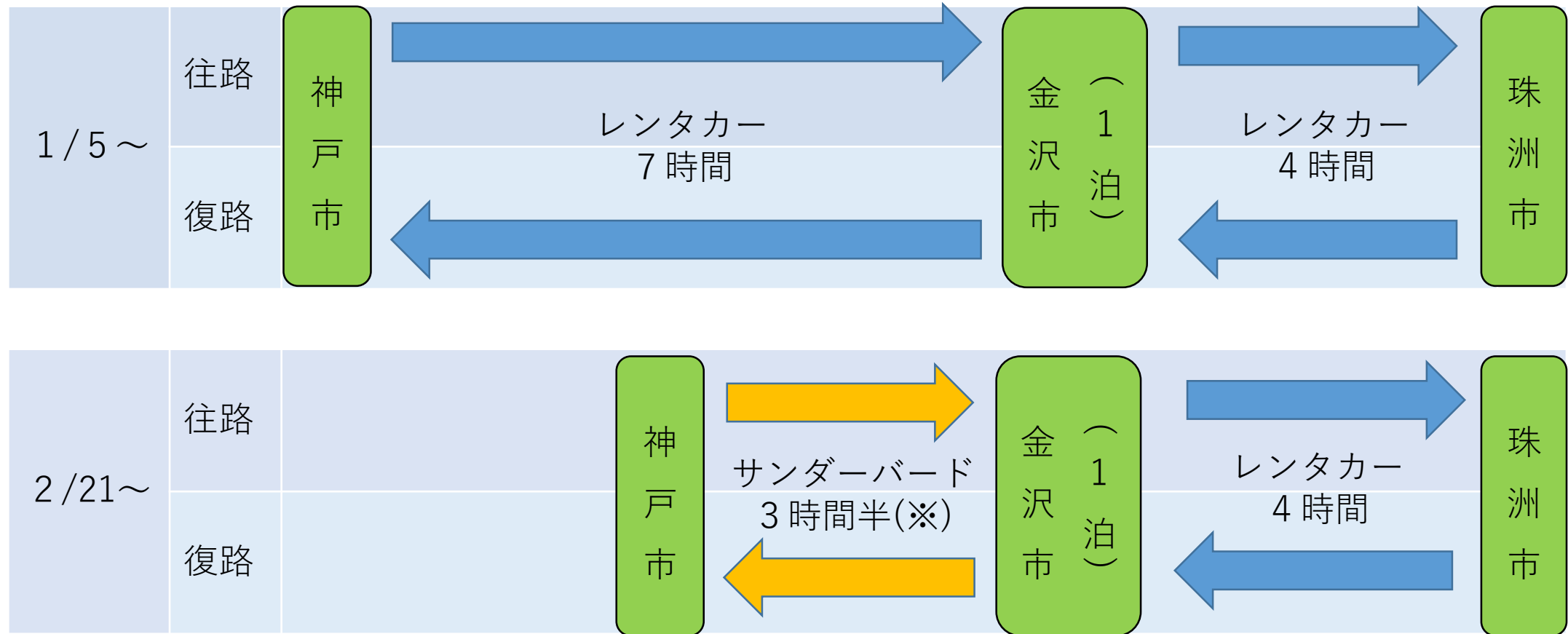
- ①贈呈先：珠洲市、輪島市
- ②見舞金額：各100万円

6. 被災地を支援する市民団体の活動への助成

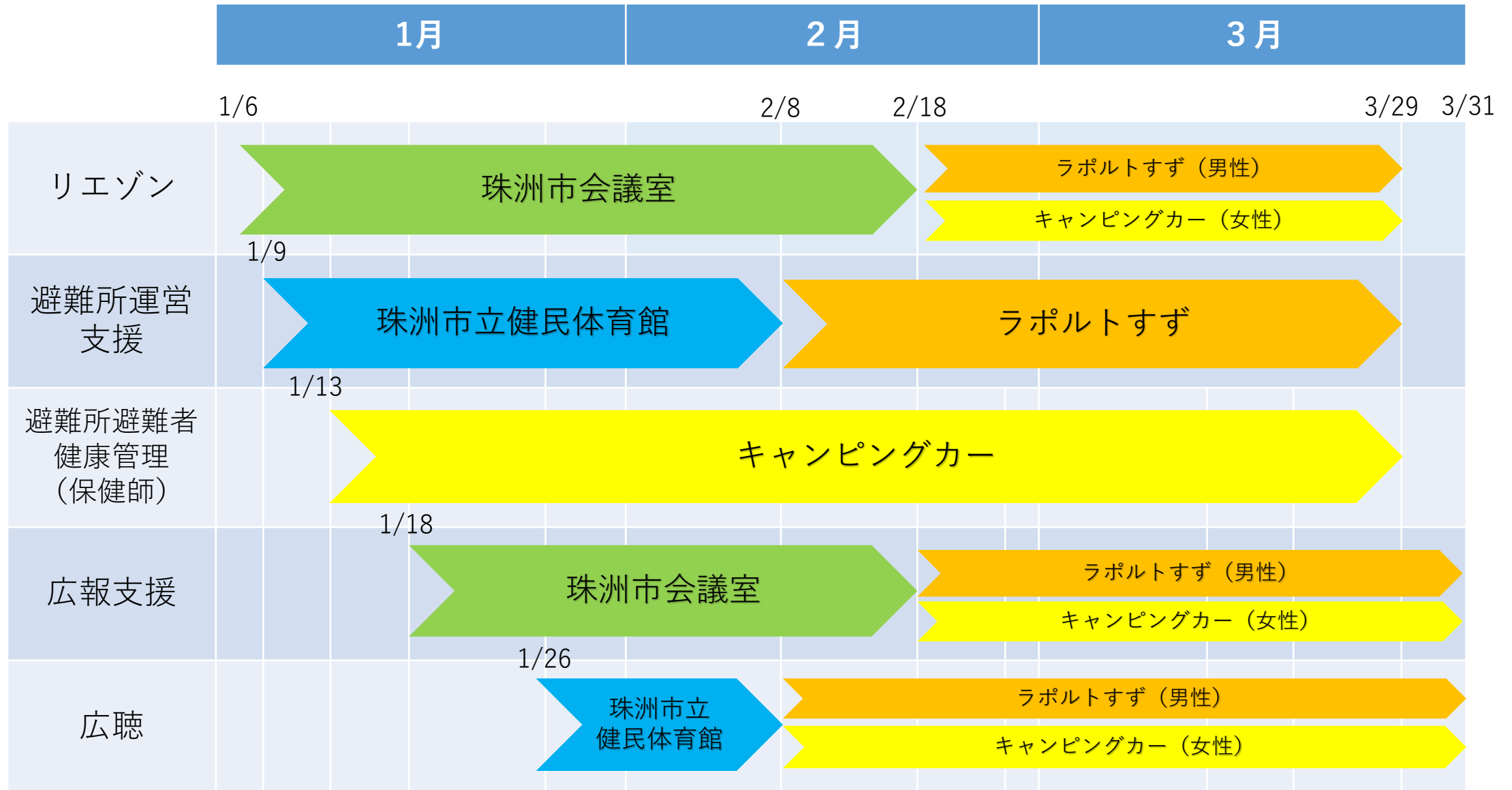
- ①対象団体：専門性が高く、被災地における支援活動の経験がある市民団体で、神戸市内に活動拠点があるもの
- ②対象活動：阪神・淡路大震災の教訓を活かし、被災地における市民生活の課題を具体的に解決する活動
- ③助成金額：最大30万円/件
- ④対象期間：1月1日～3月31日
- ⑤申請件数：6件（3月13日時点）

4.これまでの支援の状況
 (1) 短期派遣のまとめ

珠洲市への経路



派遣職員の宿泊場所



4.これまでの支援の状況

(1)短期派遣のまとめ

健康部

能登半島地震における保健活動について

1. 輪島市・珠洲市での保健活動

	輪島市	珠洲市
経緯	災害対策基本法第30条に基づく厚生労働省からの派遣要請	指定都市市長会及び関西広域連合の広域支援の枠組み
派遣期間	1月8日～3月29日	1月12日～3月29日
活動場所	1月8日～2月5日 門前町（門前総合支所） 2月6日～3月29日 輪島市（輪島市健康増進センター）	1月20日 緑丘中学校（避難所支援） 1月21日～2月1日 珠洲市健康増進センター（後方支援） 2月2日～3月29日 直地区・蛸島地区（避難所避難者・在宅避難者の支援）
派遣人数	保健師・事務等1チーム3～5名 合計78名	保健師 1チーム2名 合計38名
活動内容	輪島市保健センターの後方支援 （派遣保健師チームのとりまとめ、市・県保健所・DHEATとの調整、健康課題の抽出と対策案の検討等）	担当地域における被災者の健康管理支援

2. 災害派遣を通じて見えた課題

派遣先では、保健医療活動に従事する職員がもともと少ないうえに、職員自身が被災されていることもあり、初動期における対応が遅れていた。また、保健医療活動に関する受援体制が整理されていないため、次々と来る支援チームの活動に関する指揮調整が難しい状況があった。さらに、自治体内、自治体間、支援チーム間との保健医療活動に関する情報共有や連携が不十分なために迅速な活動が行えていない場面があった。

これらのことを踏まえ、本市として以下の取り組みが必要と考えている。

- ・経験年数や職種を問わず、初動対応できるよう、発災後72時間以内にやるべきことを記載したアクションカードを作成する。
- ・支援チームを受け入れるための受援計画を整え、本庁、区役所、医療機関等の関係団体と初動期を想定した合同訓練を行う。

4.これまでの支援の状況

(1)短期派遣のまとめ

水道部

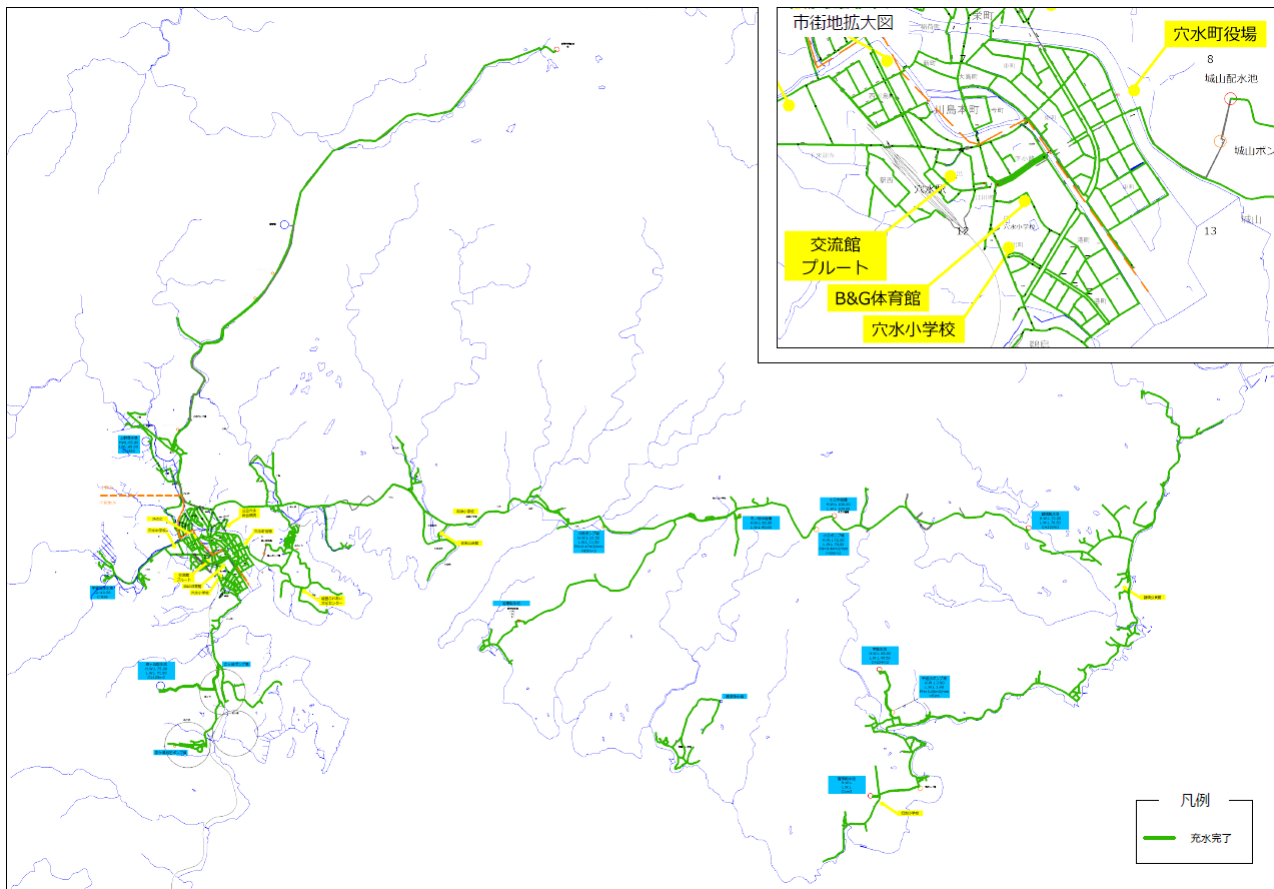
水道関係の支援状況（3月29日時点の把握）

1. 穴水町の支援状況（完了済）

1月3日から実施してきた穴水町の水道復旧について、全体指揮及び総括の役割を担ってきたが、3月2日をもって応急復旧支援が完了したことから活動終了となった。

- ・ 従事期間 令和6年1月3日～令和6年3月2日活動終了（3月3日帰神）
- ・ 従事人数 延べ80名
- ・ 断水戸数 約3,200戸（最大）⇒0戸（断水解消）
- ・ 復旧延長 135.5km
- ・ 修繕件数 176件（1～9か所/日）
- ・ 応急給水 2月2日まで神戸市が差配を実施
2月3日より堺市に差配を引継ぎ、神戸市は応急復旧に専念

○穴水町 管路復旧の状況（3月2日時点）



2. 能登町の支援状況

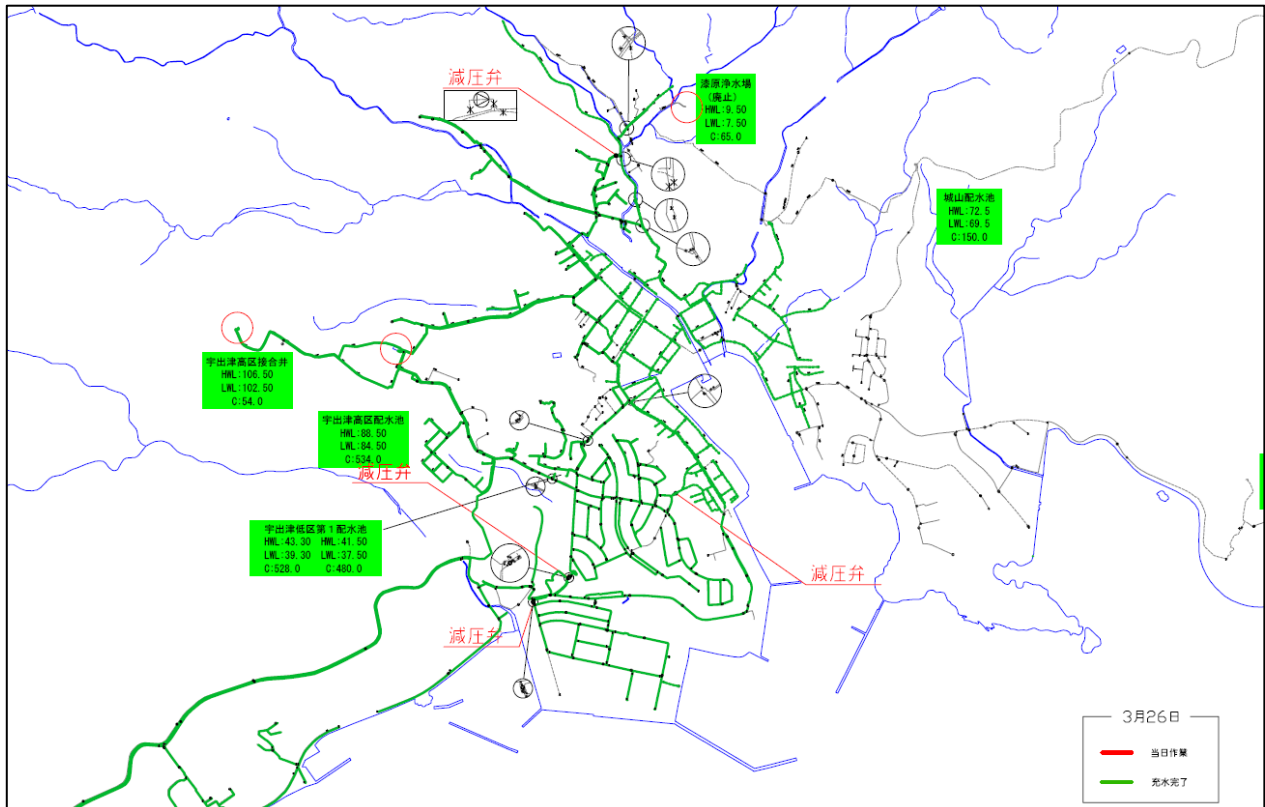
穴水町での支援活動は完了したが、穴水町以外の地域においても応急復旧活動が続いており、関西地方支部長の大阪市より能登町の復旧支援の要請があったことから、職員を派遣している。

能登町には、矢波浄水場系統、内浦浄水場系統、五十里浄水場系統の3系統があり、神戸市は矢波浄水場系統の内、能登町役場のある宇出津（うしづ）地区の一部を任されている。



- ・ 従事期間 令和6年3月10日～（3月31日に現地活動を終了予定）
（令和6年3月3日～6日まで先遣隊を派遣）
- ・ 従事人数 延べ17名（3月29日時点）
- ・ 断水戸数 6,220戸（最大） ⇒ 981戸（3月25日時点（能登町HPより））
（矢波系 2,594戸（最大） ⇒ 441戸）
- ・ 修繕件数 173件（3～18か所/日） ※給水管の修繕含む

○能登町 管路復旧の状況（3月26日時点）



3. 今後の能登半島地震のかかわり方

今後の能登半島地震への支援として、穴水町へ対して職員の長期派遣を調整している。

【派遣概要（案）調整中】

- ・派遣人数 1名
- ・派遣期間 令和6年7月～令和8年3月
- ・業務内容 災害復旧工事にかかる災害調査・災害査定対応及び工事発注業務

4. 現地活動状況



管路漏水修繕



管路漏水修繕



管路漏水修繕



管内土砂流入状況



漏水調査状況



水栓作業（バルブ操作）

4.これまでの支援の状況

(2) 珠洲市リエゾンからの報告

地震発生から2か月経っても解体は手付かず



道路を塞いだままのところも

第15次リエゾン (3/4~3/10)

建築住宅局保全課 藤本

自衛隊による入浴支援



神戸市が宿泊していた「ラポルトすず」でも配管に被害

(3月10日時点)

- ・ 市役所周辺 (※市役所を除く)
- ・ 珠洲市総合病院周辺 で通水開始

- 人口比で6%
- 市役所は配管の被災のため断水継続



ラポルトすず



スーパーやホームセンターは開いてたが、営業時間が15時や18時までなど短時間

対口支援チーム
(リエゾンの部屋)



(り災証明発行を除き) 物資管理、避難所運営、家屋調査などの
対口支援の各業務は、3月末で収束させ、珠洲市等へ引継ぐ

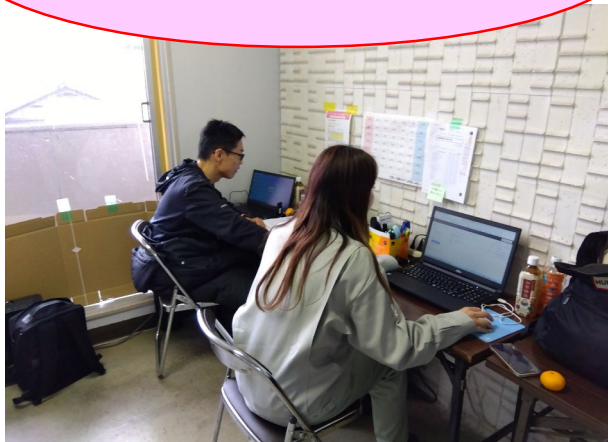
3月29日(金)まで

3月31日(日)まで

短期派遣
3月末に終了

広報は、中長期派遣

独自支援
(広報・広聴)



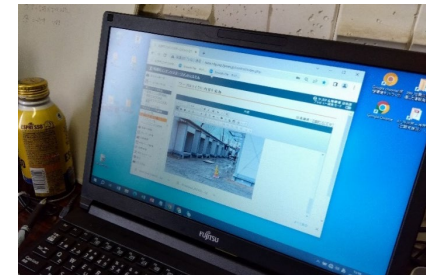
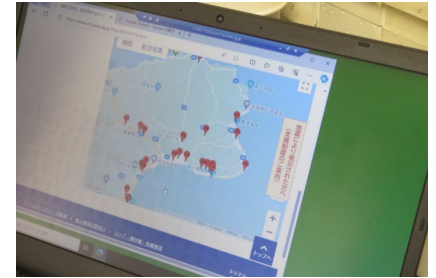
珠洲市総務課長

「31日までは立場代われれば言えない…」

↓
30日、31日も支援を継続

- ・ 広報に関しては大変助かっている実感がある。
- ・ このノウハウを4月以降も引き続き、神戸から遠隔でも支援して欲しい。

The screenshot shows the official website of Suzu City (珠洲市). The main content area features a section titled '珠洲市の防災情報' (Disaster Information of Suzu City) with a photo of a white hard hat and a radio. Below this is a '重要なお知らせ' (Important Notice) section with several updates from March 2024 regarding disaster relief services. A prominent banner for 'り災証明書の発行申請・証明書交付' (Application and Issuance of Disaster Certificate) is visible, including a page number (0011555) and a date (March 18, 2024). Below the banner is a detailed 'り災証明書の発行' (Issuance of Disaster Certificate) section with a form for target areas and a note that it can be completed in 15 minutes. A sidebar on the left contains various service links like '珠洲市メール配信サービス' and '防災組織'.



広報支援班と広報戦略部
とのWeb会議

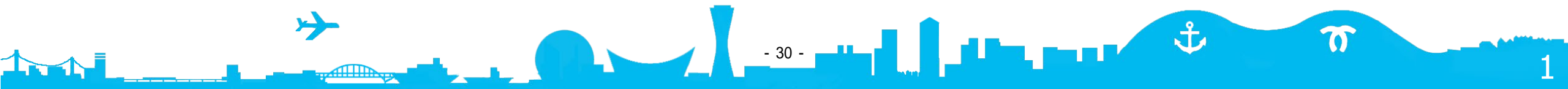
仮設住宅の進捗状況
(支援班が撮影)

4.これまでの支援の状況

(2) 珠洲市リエゾンからの報告

珠洲市へのDX分野における支援

第8次リエゾン（2/5～11）企画調整局デジタル戦略部 中村



DX分野における支援の経緯

令和6年2月1日 サイボウズ社より

「珠洲市から、**kintone**を活用したいが、ノウハウある職員がいないため、**神戸市に支援をしてほしい**との要望が出ている」旨相談あり

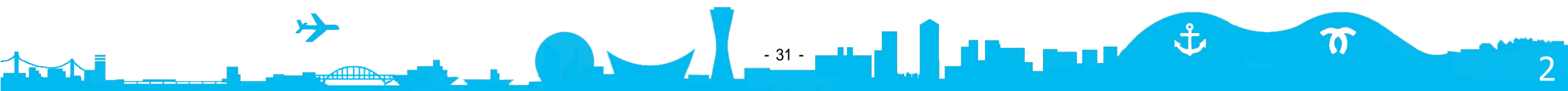
2月6日 珠洲市より、**道路被災状況を収集し、建設業者に共有のうえ修繕依頼できるアプリ**の構築支援をしてほしい旨依頼

2月9日 珠洲市役所（DX推進室・環境建設課）とデジタル戦略部で打合せ①

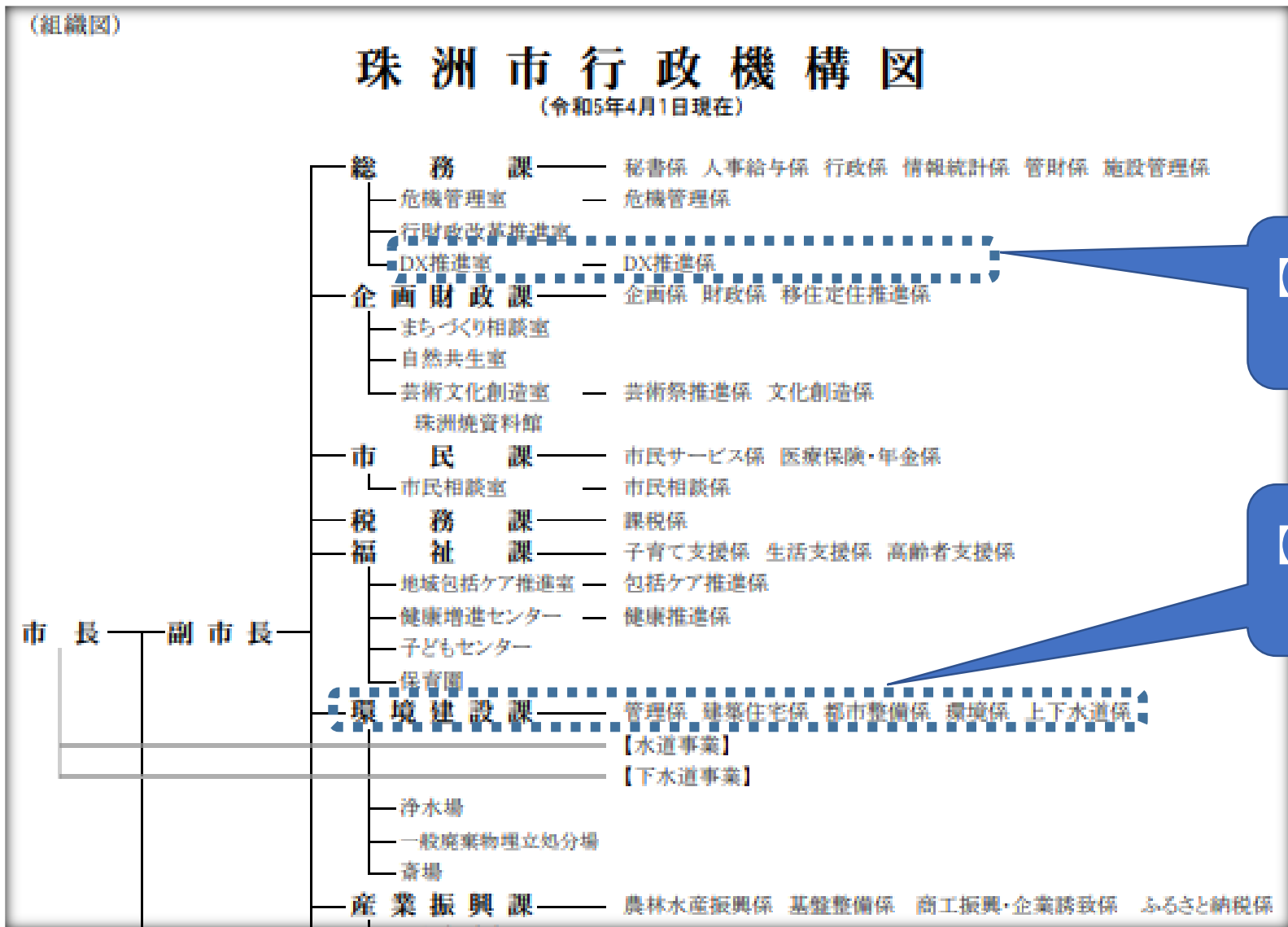
2月14日 同打合せ②

2月15日 珠洲市環境建設課にて**アプリの運用開始**（Ver.1）

6日で
運用開始



珠洲市のDX推進室（IT部門）は2名のみ



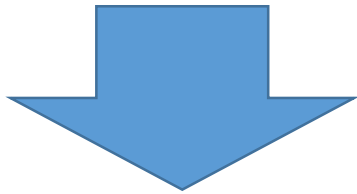
【IT部門】
DX推進室(2名)

【道路所管課】
環境建設課(若手2名)



従来の手法

- ✓ 職員が現地調査先で写真を撮影
- ✓ Excelで写真帳を手作業で作成
- ✓ 住宅地図をスキャンのうえ、Excelで位置図を手作業で作成

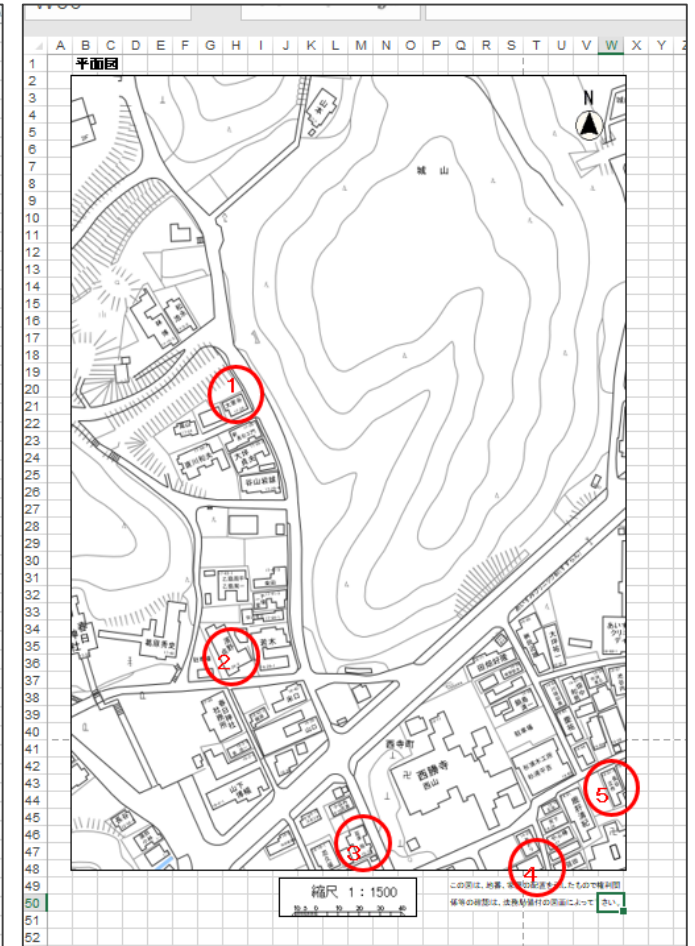


資料作成に時間を取られ、
発注が後手に回ってしまっていた

写真帳

写真番号	地図上の宅名	状態
1 番	●●●●	家屋倒壊
2 番	●●●●	玄関屋根破損

位置図



kintone「道路状況収集・共有アプリ」の概要

- ✓ 職員が現地調査時に道路等の状況をスマホで写真撮影し、位置情報とともにフォーム入力（位置データはフォームの地図を操作して微修正可能）
- ✓ フォーム入力されたデータはkintoneアプリに自動保存され、職員間で共有・管理



現場の職員

スマホで現場状況を報告
(写真、位置情報)

kintone

アプリにデータを蓄積

報告番号	報告日	報告者	作業依頼日	作業依頼者	作業依頼内容	緯度	経度	報告者名	報告者部署	地図画像	状況写真1	状況写真2	状況写真3	状況写真4	状況写真5	状況写真6	状況写真7	状況写真8	状況写真9	状況写真10	作業依頼内容
00010	2024-02-19					37.1666917	137.2977921	松本 翔	道路課												二軒町付近の歩道整備
00014	2024-02-19					37.488486	137.34561	松本 翔	道路課												二軒町付近の歩道整備
00013	2024-02-17		2024-02-17	松本 翔		37.1442211	137.281092	松本 翔	道路課												二軒町付近の歩道整備
00012	2024-02-16		2024-02-16	松本 翔		37.401888	137.240992	松本 翔	道路課												二軒町付近の歩道整備
00011	2024-02-16					37.1412088	137.2517951	松本 翔	道路課												二軒町付近の歩道整備
00010	2024-02-16		2024-02-16	松本 翔		37.44108	137.271081	松本 翔	道路課												二軒町付近の歩道整備

所属内で共有



共有



珠州市
建設業協会
事務局長

各建設業者に
仕事を割り当て

Myページビュー



D X 分野における支援の方向性

当面 の支援

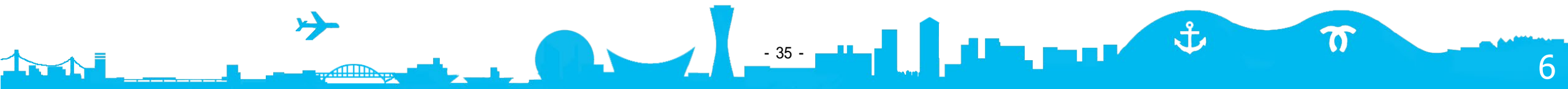
- ✓ アプリ改修の要望に応えるため、**オンラインによる支援の継続**

中期的 な支援

- ✓ 珠洲市での自律的なD X 促進のため、**デジタルに強い職員のスポット的な派遣、研修**

長期的 な支援

- ✓ D X 推進のための**珠洲市からの研修派遣職員の受入れ**



5.今後の支援内容

(1) 中長期派遣への移行

1 短期派遣（珠洲市）の現況、今後の予定

支援内容	支援自治体 (代表)	現況	今後の予定		本市の 支援状況
			3月末	4月以降	
物資管理	浜松市	佐川急便へ業務委託をし、3/22 から引継ぎを開始している。	支援終了	佐川急便へ委託	
被害認定調査	兵庫県	2次調査の残りはあるが、3月末までに終了し、珠洲市（石川県）へ引継ぐ。	支援終了	石川県が調整中	計6名
罹災証明 交付業務	千葉市	4月以降も継続支援が必要 4月一杯で完了する見通し	継続支援		
避難所 運営	福井県	支援体制を暫時縮小し、3月末で撤収の予定自主運営（職員常駐無し）への切り替えで事務を進めている。	支援終了	珠洲市	
避難所 巡回	兵庫県	巡回人数を段階的に減少し、3月末で撤収の予定 自主運営（職員常駐無し）への切り替えで事務を進めている。	支援終了	珠洲市	計54名
避難所 健康管理 (保健師)	石川県	神戸市を含め7チームが支援しているが、3月末までに5チームが撤収し、神奈川県と福井県の2チームが継続支援する予定	継続支援		計38名
宿泊地 調整	熊本市	珠洲市への引継ぎを終了し、暫時支援チームを撤退させており、3月末で撤収の予定	支援終了	珠洲市	
広報 広聴	神戸市	広報業務は、珠洲市及び本市から派遣される中長期派遣職員へ業務を引き継ぐ。リモートによる支援は継続して行う 広聴業務は、FAQも徐々に整理されつつあり、3月末までに珠洲市へ引き継ぐ。	支援終了	珠洲市 (中長期派遣職員) リモート 支援	計72名
義援金等 交付事務	兵庫県	珠洲市より新たに支援要望があったため、4月から本市2名含む7名派遣予定 5月以降は珠洲市及び中長期派遣職員へ引き継ぐ。	4月末 支援終了	5月以降 珠洲市 (中長期派遣職員)	2名ずつ (1週間毎) (予定)

2 中長期派遣者（令和6年4月1日～）

派遣先	等級	試験選考区分	従事する業務
珠洲市	係長級	土木	道路啓開、河川災害復旧工事の設計、施工監理
	担当	土木	
	担当	建築	住宅の応急修理対応、公営住宅災害復旧・建設工事の設計、施工監理
	担当	総合事務	広報関係業務（支援制度や復興計画などの効果的な情報発信）
穴水町	担当	土木	災害復旧工事にかかる災害調査・災害査定対応及び工事発注業務（下水道）

3 市職員退職者の活用

（1）中長期派遣職員との意見交換会

珠洲市へ中長期派遣される技術職の職員3名と先遣調査グループとして現地調査した市職員退職者等4名との意見交換会を実施した。

日時：3月27日（水） 13時30分～15時30分

場所：危機管理センター1階 本部員会議室

（2）今後について

現職の中長期派遣職員の業務遂行に際して、阪神・淡路大震災からの復旧・復興の過程を経験した退職者ならではの視点から、適宜、被災地において助言等を行っていただく。

4 まとめ

被災地への支援にあたっては、救助や避難所運営等の初動期・応急対応期から、市民の生活再建やまちの復旧・復興などのフェーズへ変化していくことから、中長期的な職員派遣による支援が中心となるが、それに捉われることなく、被災地の状況に応じて、短期派遣や市職員退職者の活用、リモートによる支援など、被災地に寄り添いながら、柔軟な支援を継続していく。